

「地元」に恩返しを

加和太建設 河田亮一社長



加和太建設代表取締役 河田亮一社長

社長の信条



地元の人たちが憩う『大社の杜みしま』

★会社プロフィール★
所在地 三島市 設立1946年
建設業をはじめ、『大社の杜みしま』、『道の駅伊豆ゲートウェイ函南』などを手掛けている。

★『大社の杜みしま』★
三島大社の近くで、10以上の店舗が立ち並び、イベントも行われている。

加和太建設株式会社は建設業の他、『大社の杜みしま』などの商業施設の運営からイベントの企画まで幅広く手掛ける。楽しさ素敵さを求め、地域の人が自分のまちを好きだと思える「世界が注目する元気なまち」づくりをこらわり、地域の活性化に貢献している。

建設業に對し良いイメージを持っていない私には、中学

アメリカで自分と向き合う

今回は河田さんが『大社の杜みしま』で心が動いたお話を伺った。当初は人が少なかつた『大社の杜』に人を呼ぶため、イベントを企画し、音楽の先生の田中みどりさんに演奏を依頼した。田中さんは演奏した時、とても気持ち良かったという。今では年間100回以上も演奏会をし、今年の3月

にもホールでコンサートを開く予定。「イベントに音楽があるつていいね」と、定期的にまちで音楽をやる人が増えた。大社の杜を新たな文化や情報、商売の発信地にするのが、経営者として決意しました。

大社の杜 まちおこしの起点に

「何事も挑戦」

フジコー 宮澤俊二社長



株式会社フジコー代表取締役 宮澤俊二社長

★会社プロフィール★
所在地:三島市 設立:昭和49年6月
売上高:121億円(2017年12月)
従業員数:351人(2018年2月)
プロデュース:三島スカイウォークなど

株式会社フジコーはアミューズメント事業をはじめ、飲食業、観光スポットの『三島スカイウォーク』などを通して、地域の活性化に貢献している。

「若い人を中心に」

リスクを冒してでも、他社がしないことに挑戦できる所が、弊社の魅力だと思います。スカイウォークは、民間企業

が行政との垣根を越えて実現した全国的にも珍しい事業です。企画した事業のうち、このような成功例は2、3割です。成功しても反省点はあるので、それを生かして次に繋げるようにしています。何事も挑戦してみなければ成功も良いものも掴めません。若い人を中心に、社員には積極的

に挑戦するように促しています。

★三島スカイウォーク

全長400メートルの日本一長い歩行者専用吊り橋。富士山や駿河湾が一望できる。



富士山の眺望が自慢の大吊橋

卒業間際、親の建設会社を継ぐのが嫌で、やりたいことを探すため、ホームステイをしてアメリカの私立高校に入学しました。英語も話せず、滅多に電話もできず、孤独に苦しんで自分と向き合った時、友人に勧められた浅田次郎さんの『蒼穹の昴』という小説に勇気を貰いました。それから私は自分の可能性を信じ、自分が生きた証として世の中

政治家志望から経営者へ

他国の生徒が自分より自国を自慢げに語るの、地域や学校に与えられる影響が違ふからだと考えた私は、日本の教育環境を変えるため、政治家を志そうと思

見ても、人知れず人のために街をつくる建設業に魅力を感じました。そこで、弊社を継ぎ、自らの経験を生かして世話になつた地元を「世界が目にする元気なまち」にして恩返しをしよう

「世界を見て経験を積む」

私は地元から出ることは悪いことではないと思います。世界の最新情報にアンテナを張り、様々な世界を見て経験を積んで、自分の世界と対比して欲しいです。そして、経験を地域で生かすことが恩返しになると思います。地元で世話になつた人や場所を忘れず、地域の外にも地元にも、その輝きをもたらし、欲しいと思います。

編集後記

取材させていただいた企業の方々をはじめ、三島信用金庫の担当者の方々との協力を得て紙面制作ができました。この場を借りてお礼申し上げます。未熟な点も多いですが、楽しんでいただけたら幸いです。



取材の様子



富士山高校写真報道部員

「四面担当」
県立富士山高校
写真報道部